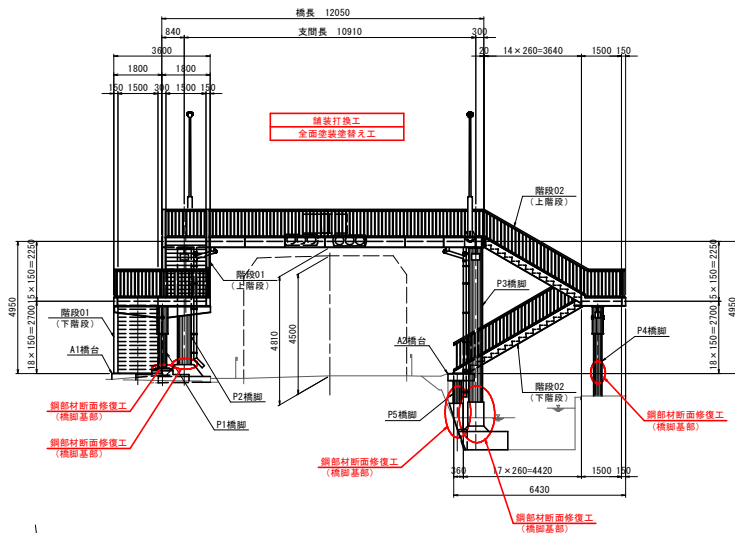
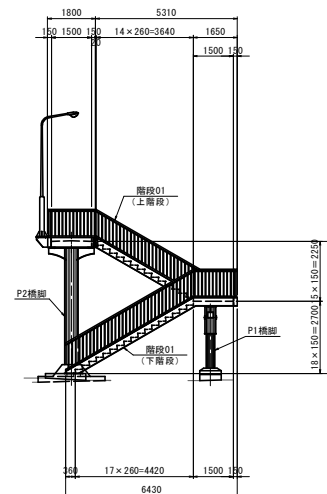


興除中央横断歩道橋 補修一般図

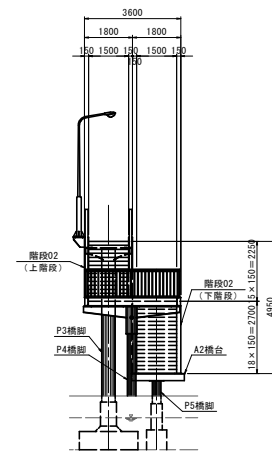
正 面 图 S=1:100



A-A 側面図 S=1:100



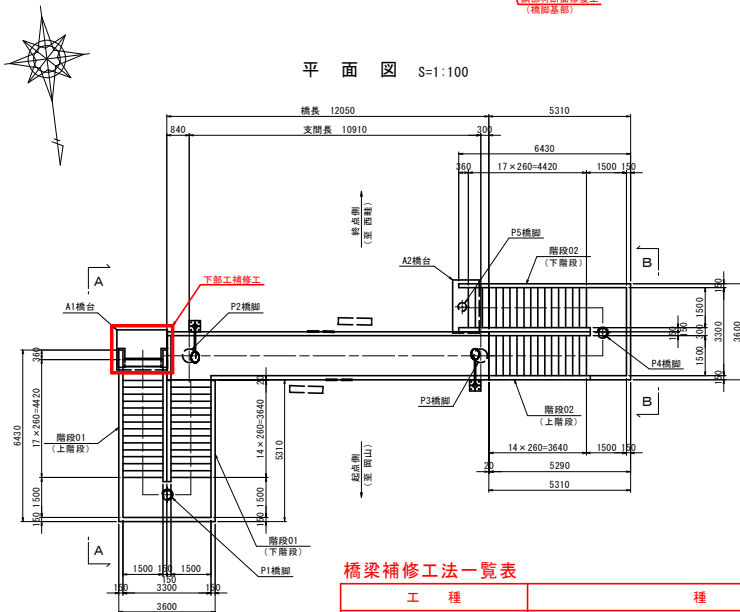
B-B 側面図 S=1:100



橋梁諸元

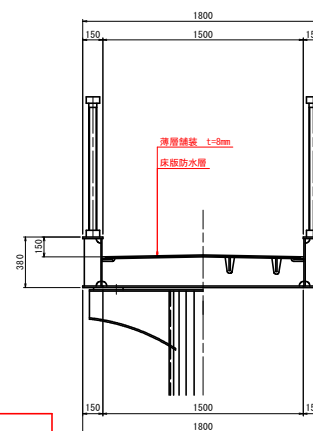
項 目	概要諸元
橋梁名	興路中央歩道橋
路線名	市道 内庵西路線
橋 長	12.050m
支間長	10.910m
全幅員	1.800m
有効幅員	1.500m
建築限界	4.500m
形 式	中路式プレートガーダー橋
適用地方章	立体橋断面施設基準 昭和53年
竣工年度	平成6年（1994年）

平面图 S=1:100



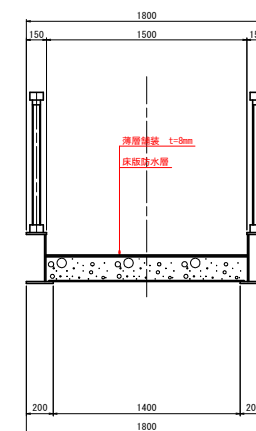
断面图 S=1:2

(支点部) (通路部) (中間部)



断面图 S=1:20

(階段部)



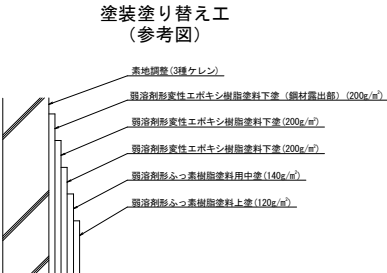
橋梁補修工法一覽表

工 種	種 別
鋼部材断面修復工	紫外線硬化型FRP接着工
下部工補修工	モルタル補修工（無収縮モルタル）
舗装打換工	塗膜系防水層（ゴム溶剤型）/薄層舗装（樹脂モルタル）
全面塗装塗装替え工	Re-III塗装系

工 事 名	市道内尾・西畦線(興除中央橋断歩道橋) 塗装補修工事		
図 面 名	興除中央橋断歩道橋 補修一般図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 7
会 社 名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

興除中央歩道橋 補修工図（その1）

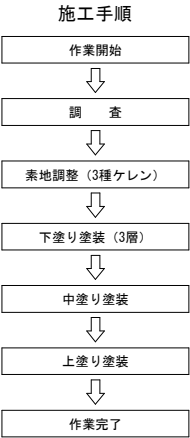
塗装塗替え工



塗装仕様：Rc-Ⅲ塗装系

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼材露出部のみ)	(200)	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	2日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	

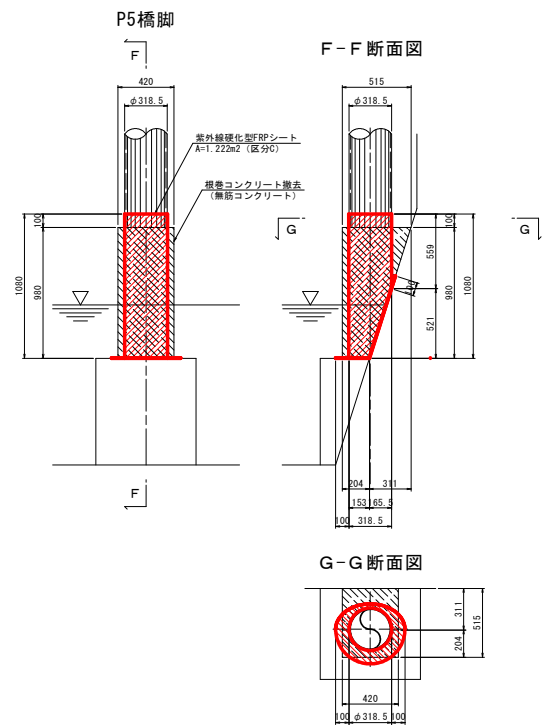
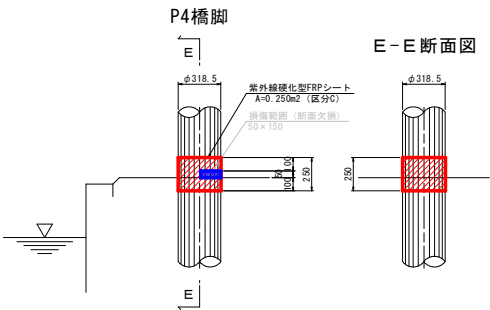
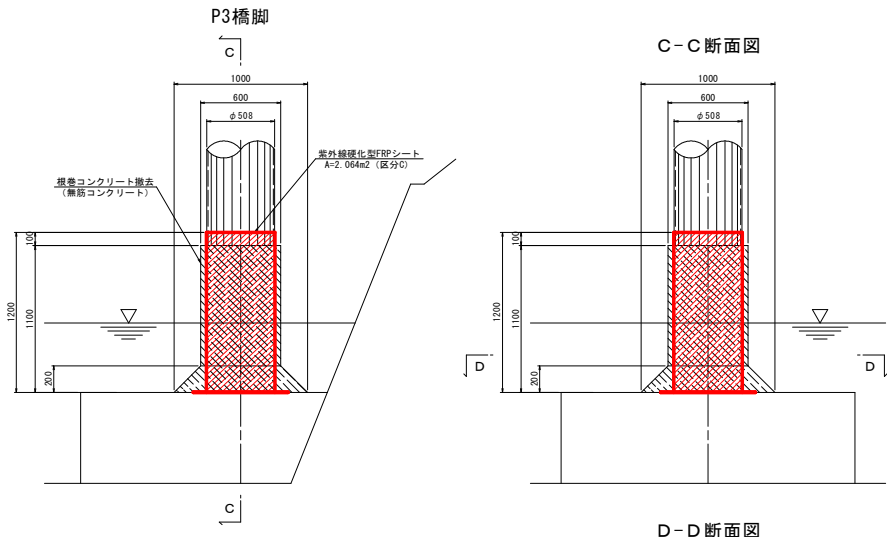
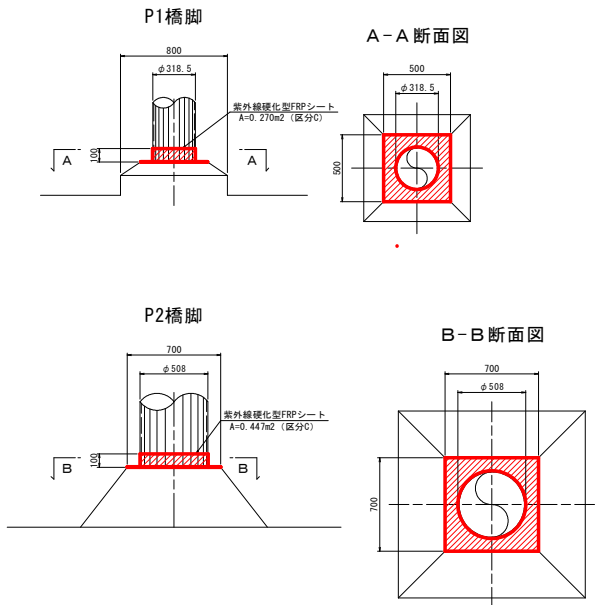
- ※ 素地調整の種類は3種ケレンを想定。
- ※ 十分な接着効果を得るために、施工対象となる鋼材面の不純物(油、ゴミ等)を十分に除去すること。
- ※ 塗装面のケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下、湿度85RH%以上では施工しないこと。
- ※ 塗布量は標準使用量以上とすること。
- ※ 施工後の材料が乾燥するまで、塗布面が濡れないこと。
- ※ 材料は可使時間内に塗布を行い、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。



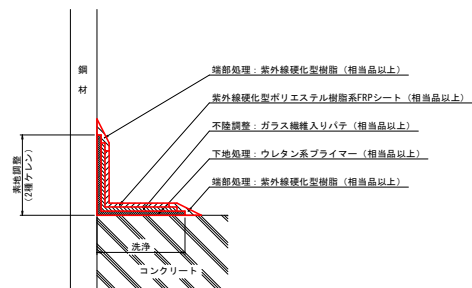
工 事 名	市道内堀・西尾線(興除中央橋新歩道橋) 塗装補修工事		
図 面 名	興除中央橋新歩道橋 補修工図（その1） 塗装塗替え工		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 7
企 社 名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

興除中央歩道橋 補修工図（その2） S=1:20

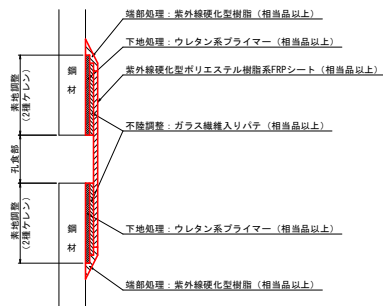
FRPシート接着工



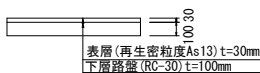
紫外線硬化型FRPシート工断面図（橋脚基部）



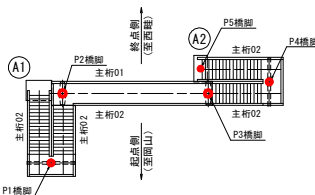
紫外線硬化型FRPシート工断面図（P4橋脚）



舗装復旧図 1/20



配置図

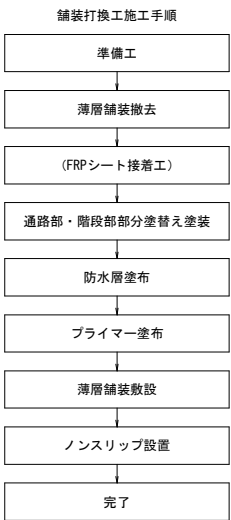
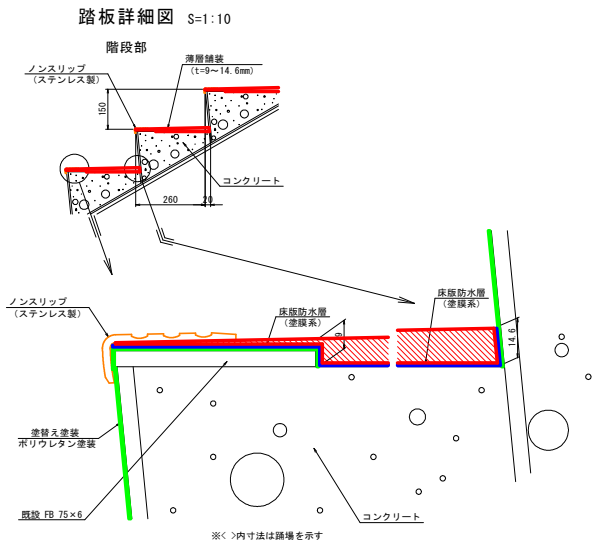
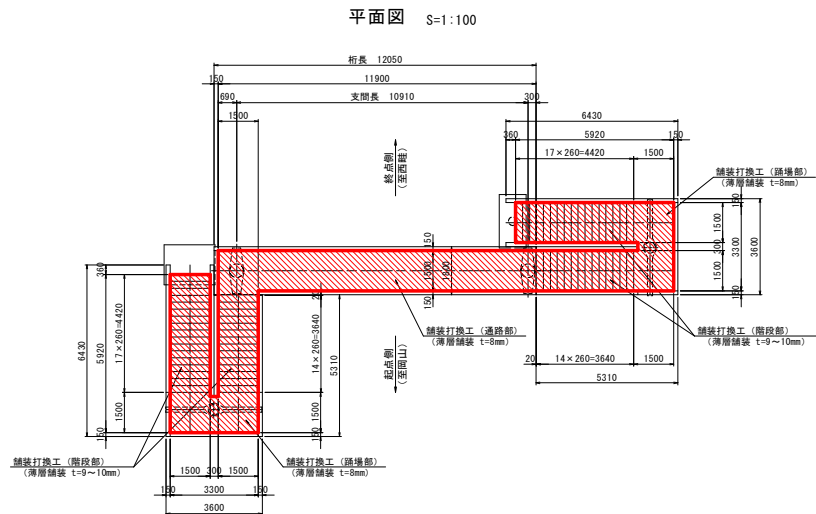


- 注記
1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
 2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
 4. 素地調整は、2種ケレン相当とすること。
 5. 紫外線硬化型FRPシートの規格
区分A：0.01m²以上0.07m²未満/箇所
区分B：0.07m²以上0.15m²未満/箇所
区分C：0.15m²/箇所

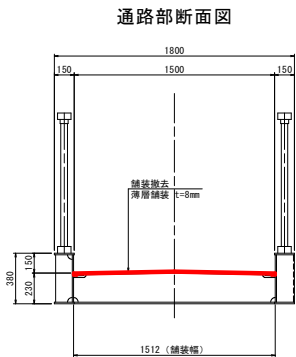
工 事 名	市道内堀・西陸線(興除中央橋歩道橋) 塗装補修工事
図 面 名	興除中央橋歩道橋 補修工図（その2） FRPシート接着工
作成年月日	
縮 尺	図 示 図面番号 3 / 7
倉 庫 名	
事業名	岡山県道局道路部道路予防保全課

興除中央歩道橋 補修工図（その3） S=1:20

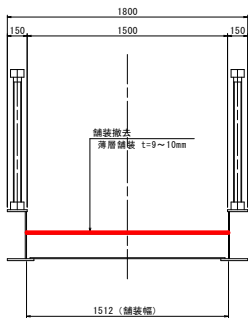
舗装打換工



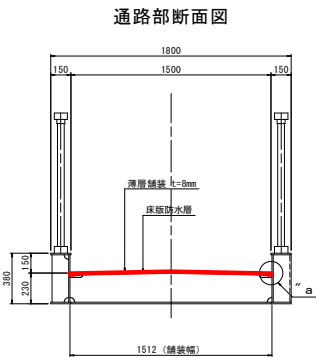
舗装撤去断面図 S=1:20



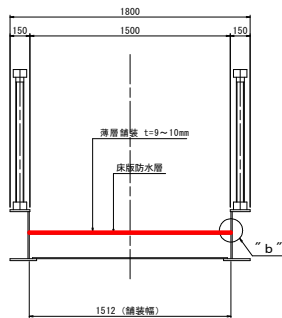
階段部断面図



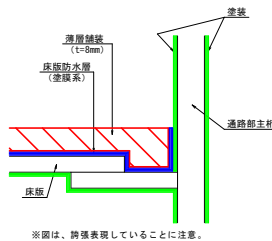
舗装打換断面図 S=1:20



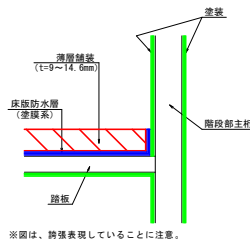
階段部断面図



“a”部詳細図



“b”部詳細図



注記

1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
4. 踏り場路面は、上階段から下階段に向けて、歩行者の支障にならない程度の排水勾配を設けること。
5. 樹脂舗装は、既設と同様のゴムチップ舗装とする。
6. 薄層舗装は最大10mmを想定しているが、検測の結果、数値を超える場合には監督員と協議すること。

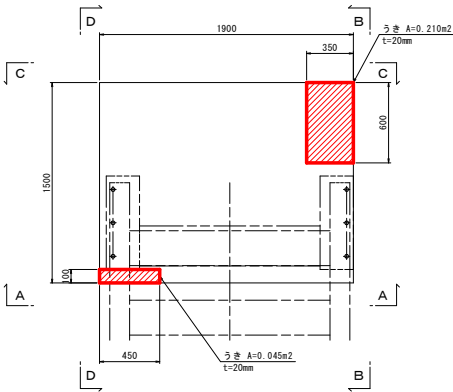
工 事 名	市道内堀・西船線(興除中央橋新歩道橋) 塗装補修工事		
図 面 名	興除中央橋新歩道橋 補修工図 (その3) 舗装打換工		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	4 / 7
会 社 名			
事業者名	岡山都市整備局道路部道路予防保全課		

興除中央歩道橋 補修工図（その4）

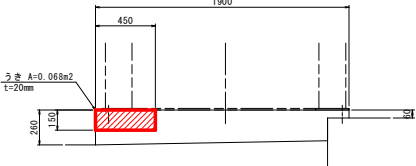
S=1:20

モルタル補修工

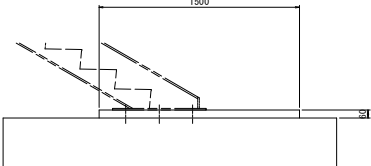
A1橋台平面図



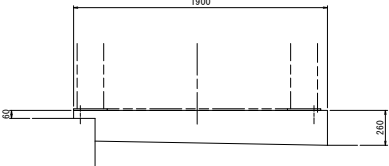
A-A断面図



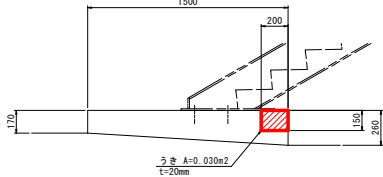
B-B断面図



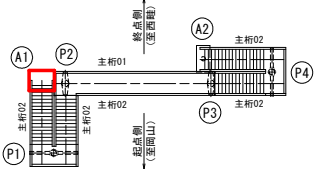
C-C断面図



D-D断面図



配置図



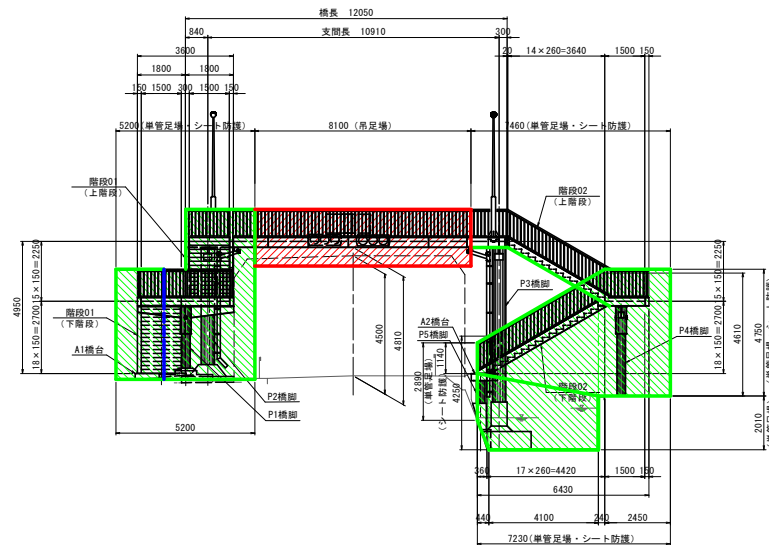
- 注記)
1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
 2. 施工時には、天候に十分注意すること。
 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って 確認すること。
 4. うき部分は、損傷部分を撤去後、モルタル補修のこと。
 5. モルタル補修は、無収縮モルタルを使用のこと。

工 事 名	市内内堀・西陸線(興除中央横断歩道橋) 塗装補修工事		
図 面 名	興除中央横断歩道橋 補修工図（その4） モルタル補修工		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 7
企 社 名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		

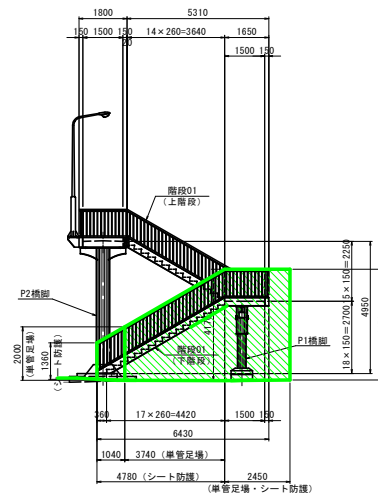
興除中央歩道橋 補修工図（その5） S=1:100

施工要領図（塗装用仮設足場）（参考図）

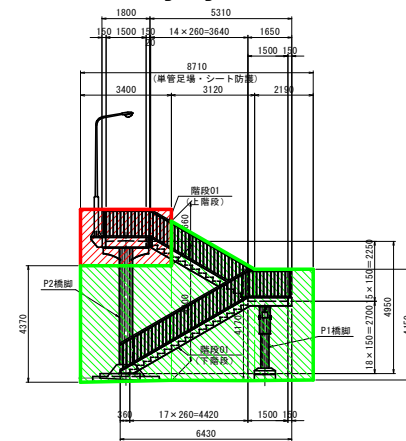
正面図



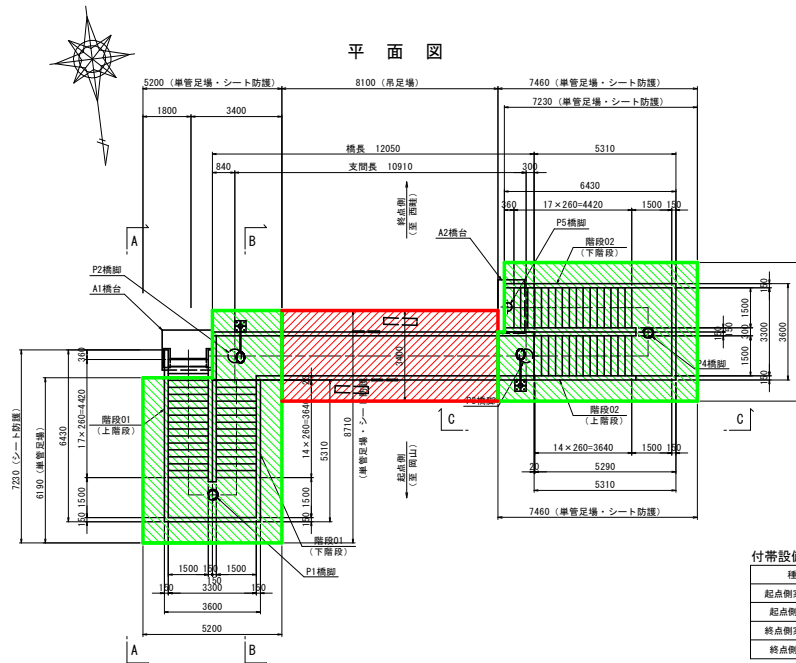
側面図（階段01）
A - A



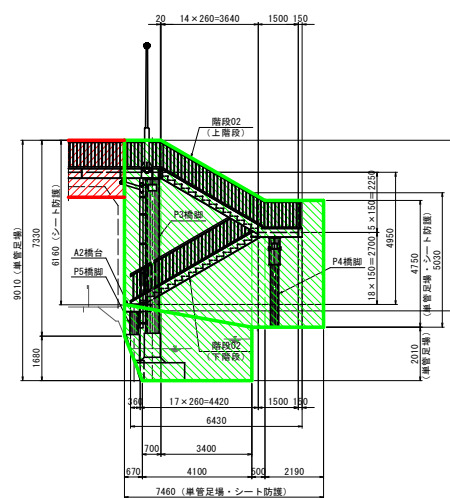
側面図（階段01）
B - B



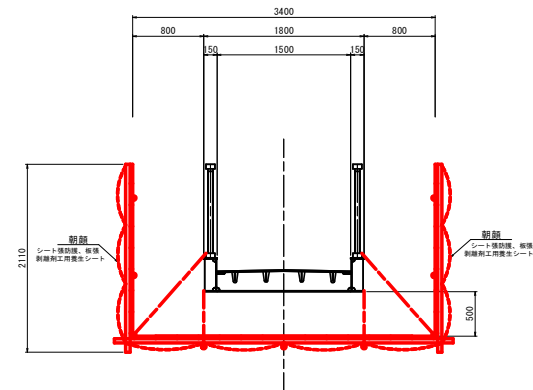
平面図



側面図（階段02）
C - C



断面図（本体部） S=1:30



付帯設備

種類	寸法 (m)	個数
起点側案内標識	0.72×0.96	1
起点側信号機	0.41×1.25	1
終点側案内標識	0.72×0.96	1
終点側信号機	0.41×1.25	1

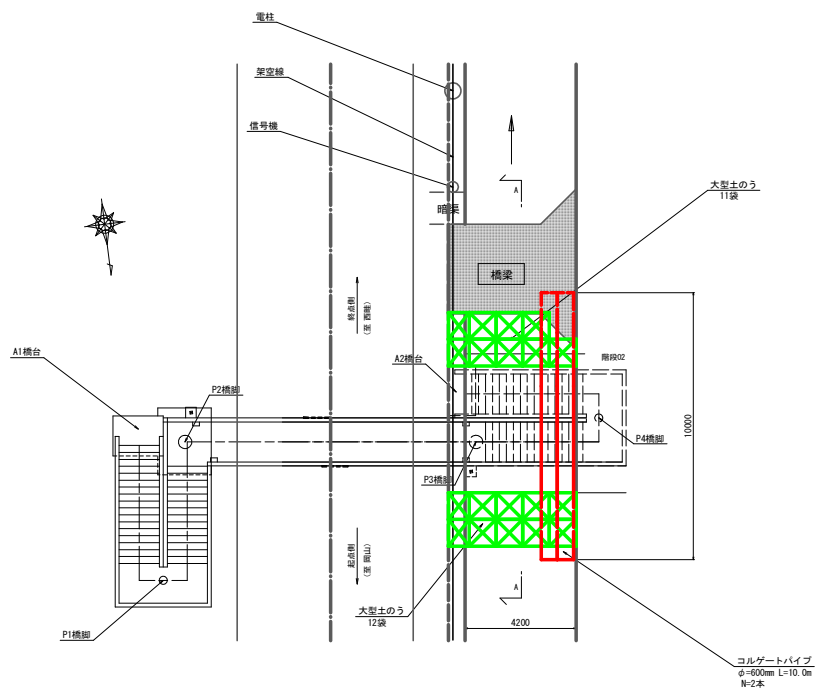
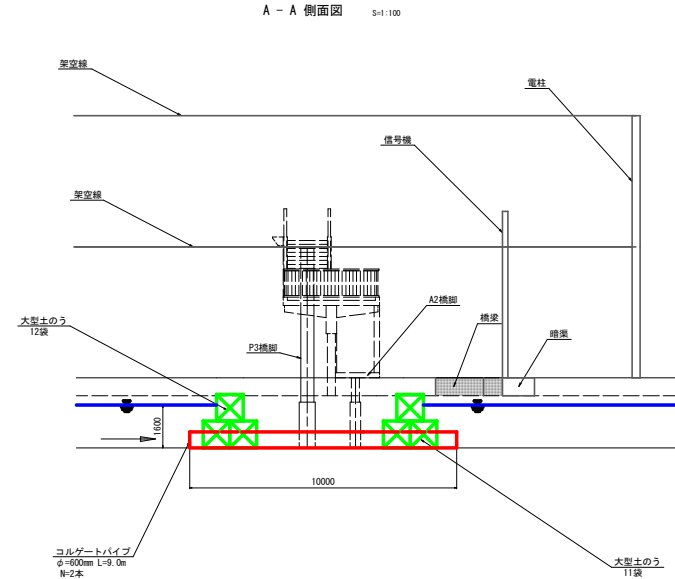
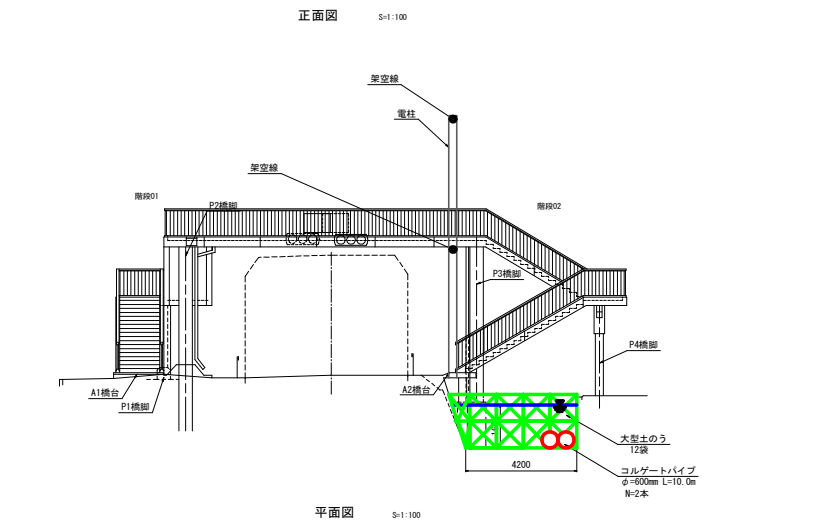
注記

1. 吊足場下面の道路空間を十分確保すること。
2. 吊足場設置は夜間とする。

工事名	市道内堀・西越線(興除中央橋)歩道橋 塗装補修工事		
図面名	興除中央橋歩道橋 補修工図（その5） 施工要領図（塗装用仮設足場）（参考図）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	6 / 7
会社名			
事業者名	岡山県市町村道路局道路部道路予備金課		

興除中央歩道橋 補修工図（その6）

水替え工（参考図）



工 事 名	市道内堀・西越線(興除中央横断歩道橋) 塗装補修工事		
図 面 名	興除中央横断歩道橋 補修工図（その6） 水替え工（参考図）		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	7 / 7
企 社 名			
事業者名	岡山市都市整備局道路部道路予防保全課		